

受入人数 110名 (110名を越える場合、要相談)



PROGRAM 04

## 景色を楽しみながら トロッコ電車で学ぶ

### 黒部峡谷鉄道

日本一深いV字峡、黒部峡谷に沿って走る「黒部峡谷トロッコ電車」は、電源開発の作業員や資材輸送専用の鉄道として敷設されました。現在も発電設備の保守に使われており、1953年からは黒部峡谷を探勝する観光鉄道としても親しまれています。車窓からは自然豊かな峡谷の景観やダムや発電所などの発電施設を見ることができます。



#### 1 体験内容

トロッコ電車乗車による自然学習。黒部峡谷ナチュラリスト研究会員による自然散策ガイドも可能(要予約)。



PROGRAM 05



## 黒部峡谷電源開発と宇奈月温泉の成り立ちを探る電源開発ツアー

黒部峡谷トロッコ電車や宇奈月温泉の成り立ちを探しながら、まち歩きや施設見学を行うツアーです。風光明媚な散策路や一般には立ち入ることができない施設を専門職員が案内します。事前事後のワークショップの開催、学習のサポートを行うことができます。



#### Time Schedule

##### (見学プラン例)

所要時間:1~3時間  
(ご希望に応じて+ワークショップ1時間)

宇奈月ダム

宇奈月発電所

やまびこ遊歩道

低速電気バスEMU

でんき宇奈月  
小水力発電所

ワークショップ@  
黒部市芸術創造センター  
セレネ



受入人数 80名程度

## 黒部川 電気記念館

黒部峡谷トロッコ電車の始発駅、宇奈月駅のすぐそばにある黒部川電気記念館。大正時代から始まった黒部川電源開発の歴史や黒部峡谷の自然、水力発電について学ぶことができます。

黒部峡谷の厳しい自然の中で、電気を送り続けるための保守、点検作業の様子も紹介しています。



#### 2 館内見学

水の流れるスクリーンに黒部峡谷の四季を映し出す水のテーマシアターや、戦前の貴重な映像、立体スクリーンでみる3Dの黒部ダムなどが楽しめます。水力発電のしくみや役割について模型やスライドショーなどによりわかりやすく学ぶことができます。

#### Information

##### [黒部川電気記念館]

- 場所 / 黒部市黒部峡谷口11
- 開館時間 / [4/18~11/30] 7:30~18:00  
[12/1~4/17] 9:00~16:00  
[12/1~4/17] の間、毎週火曜日は休館日
- 受入可能期間 / 通年
- 入館料 / 無料

● 問合せ / 関西電力株式会社 北陸支社  
070-2440-9277

● 詳しくは  
こちら▶



#### 学校での事前学習

- 水力発電のしくみと役割を学ぶ
- SDGsワークシート「黒部峡谷で学ぼう」で予習(提供可)

#### 現地学習

- 電源開発の歴史を学ぶ
- 世纪の大工事「くろよん」建設工事について学ぶ
- 日本のエネルギー問題と環境について考える

#### 旅行後の事後学習

- 水力発電のしくみや電源開発の歴史についてまとめる
- 日本のエネルギー問題と環境について考える



#### [黒部峡谷鉄道]

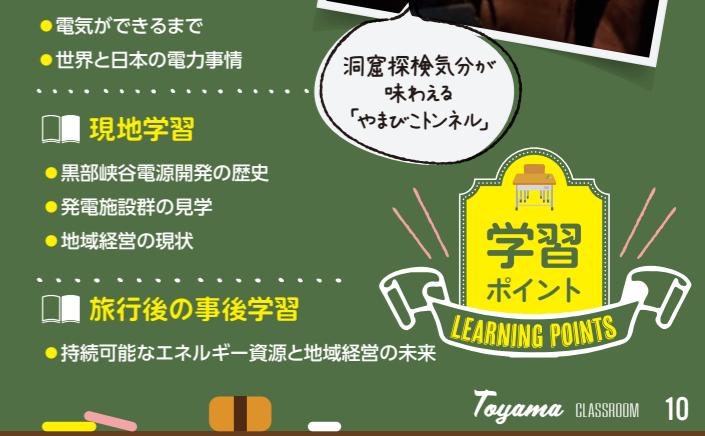
- 運行期間 / 4月下旬~11月30日(冬期間は運休)
- 運行区間 / 料金
  - ・「宇奈月駅」~「欅平駅」  
おとな2,480円、こども1,240円、学生団体割引あり  
・リラックス客車はプラス600円(片道)
  - ・問合せ / 黒部峡谷鉄道株式会社お客様センター  
0765-62-1011

※開通時期、運行ダイヤ、途中駅料金等の詳細は、黒部峡谷鉄道のホームページをご覧ください。



● 車 : 北陸自動車道 黒部ICから 黒部峡谷鉄道 宇奈月駅まで約20分  
● 電車 : 北陸新幹線「黒部宇奈月温泉駅」下車、徒歩1分  
富山地方鉄道「新黒部駅」より乗車 → 終点「宇奈月温泉駅」下車 徒歩5分

#### Access



#### 学校での事前学習

- 電気ができるまで
- 世界と日本の電力事情

#### 現地学習

- 黒部峡谷電源開発の歴史
- 発電施設群の見学
- 地域経営の現状

#### 旅行後の事後学習

- 持続可能なエネルギー資源と地域経営の未来



洞窟探検気分か  
味わえる  
「やまびこトンネル」

